

目指す子ども像

- ・自ら考え(気付き・感じ)、判断し、行動する子ども
- ・自分や人を大切にする子ども

重視する視点

- ◇自分で考え(気付き・感じ)、判断し、行動する「主体的に学ぶ力」が育つ
- ◇自分の思いを表現し、他者の思いと折り合いをつけて人と「関わる力」が育つ
 1. 子どもを「できる存在」として捉え、できる姿を通して「生きる力」を育む
 2. 地域社会と協働して、社会に生きる子どもを育む
 3. 自立と社会参加の実現に向けた個に応じた生活態度を育む

知 気付き・感じ・表現し・考え・判断し・行動する力

徳 より良く生きようとする力

体 健康で安心・安全に過ごせる心身

- ・学びに向かうために、自分から、見る・聞く・感じる・気付く・やってみる・親しむ・楽しむ
- ・基礎的・基本的な知識・技能を基に、自分から取り組む
- ・学校での学びが社会とつながり、分かる喜びや学ぶ楽しさを実感し自分の力を発揮する
- ・自分から課題や疑問を見付け、思考力・判断力・表現力等の資質・能力を生かして解決しようとする
- ・やることが分かって、自主的・自発的に学習に取り組む
- ・ICT機器を効果的に活用し、主体的に学ぶ
- ・性に関する学習や学校安全・防災学習等から、自分にできることや心身を守る方法を得る
- ・人権や道徳、自立活動等の学習から、自分がより良く生きるために方法を得る
- ・お互いの生き方や価値観の違いを認め合い、ともに尊重しながら協働して生活していくこうとする
- ・自分の思いを自分なりの方法で他者に伝える
- ・食育や薬物等の保健教育から、自分の生活に生かせることを得る
- ・自分の健康を保持・増進しようとする



• 令和7年度 東総合支援学校 学校教育目標 •

人や自然 地域と関わり 主体的に学ぶ力を高め 社会に生きる力を育む



小学部の目標

健康で安全な生活を送る中で、身近な人と自然や社会に関心を持ち、主体的に関わる力をのばす

- ① 安心安全な環境の中で、基本的な生活習慣を育む
- ② 身近な自然や社会に目を向け、人・もの・ことに主体的に関わろうとする態度を養う
- ③ 地域とともに生きるための基盤となる力を培う

中学部の目標

豊かで充実した生活の実現を目指し、自ら関わり、意欲的に学ぶ姿勢を育む

- ① 健康的で生き生きと毎日を過ごすために、基本的な生活習慣の確立を図る
- ② 充実した生活を送るために、様々なことに自分から進んで取り組もうとする姿勢を育む
- ③ より良い生活の実現に向けて、様々な人と触れ合い、社会の中で共に生きていく力を育む

高等部の目標

自ら目指すライフスタイルの実現に向け、人や地域と関わる中で、より自立的な社会参加の力を育む

- ① 健康や生活の自己の課題に向き合い、基本的生活習慣の確立と定着を図る
- ② 将来の充実した生活のために、自ら考え行動する力を育む
- ③ 家庭や社会の中で自らの果たす役割を実感し、進んでしようとする意欲を高める
- ④ 卒業後の生活を具体的にイメージし、自己選択・自己決定し、新しい環境に適応する力を育む

支援部の目標

- 教職員の専門性向上を目指すため、校内において学部と連携をとりながら有効な支援・助言を行う
- 地域の総合育成支援教育の充実を図るため、「育」支援センターとして、相談支援・情報発信・啓発活動を行う

- ① 教職員の専門性の向上のために、児童生徒のニーズに応じた校内支援を進める
- ② 地域の総合育成支援教育の充実のために、多様な学びの場の整備・充実を図る

総務部の目標

学校運営を円滑に進めるために、総務部・指導部・支援部の各部が連携して、業務遂行できるように企画・運用面での調整を図る

- ① 各部が連携して、業務を遂行できるように、安全で快適な学習環境・職場環境整備を推進する
- ② 社会に開かれた学校づくりを推進していくために、各部が連携し、広く情報発信を行う
- ③ 教職員一人一人が、「働きやすさ」と「働きがい」を両立でき、教育の質を一層向上できるように、学校経営計画に基づいた予算の編成と効果的な執行を図る

全教職員で進める学校づくり 5つの柱